

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第6区分
 【発行日】令和4年3月1日(2022.3.1)

【国際公開番号】WO2019/165089
 【公表番号】特表2021-513940(P2021-513940A)
 【公表日】令和3年6月3日(2021.6.3)
 【出願番号】特願2020-543841(P2020-543841)
 【国際特許分類】

B 6 7 D 1/04(2006.01)

B 6 5 D 83/00(2006.01)

10

【F I】

B 6 7 D 1/04 C

B 6 5 D 83/00 L

【手続補正書】

【提出日】令和4年2月18日(2022.2.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

飲料分配システムであって、本体を含み、前記本体は、
 内部に飲料容器を受容するように適合された内部空洞と、
 アダプタモジュールと、

制御ガスシステムであって、前記飲料容器内の飲料表面上に配置された正のガス圧力を用いて、前記アダプタモジュールに動作可能に接続されたタップから飲料が分配され得るように、前記アダプタモジュールは、再密閉可能な飲料容器から前記制御ガスシステムへの流体結合を提供するように構成されている、制御ガスシステムと、を備える、飲料分配システム。

30

【請求項2】

前記アダプタモジュールが、

飲料容器の開口部に結合されるように構成されたアダプタと、

前記アダプタに結合され、前記飲料容器から飲料を受容するように構成された飲料チューブと、を更に備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記内部空洞を閉鎖するように構成された蓋を更に備え、前記制御ガスシステムが、

前記蓋が前記本体から取り外されたときに、前記制御ガスシステムがガスを前記飲料容器に流すことを防止するように構成されたスイッチを備える一方向ガス弁を更に備える、請求項1に記載のシステム。

40

【請求項4】

前記制御ガスシステムが、

CO₂又は圧縮空気のうちの一つを含むガス容器と、

前記ガス容器を一方向ガス弁に接続するガスラインと、

前記一方向ガス弁をマニホールドに接続する第2のガスラインであって、前記マニホールドが前記アダプタに接続され、前記ガス容器と前記飲料容器との間の流体連通を可能にする、第2のガスラインと、を更に備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項5】

50

前記制御ガスシステムが、
 ガス容器を更に備え、
 前記アダプタモジュールが、
 前記飲料容器に結合されるように構成され、前記ガス容器と前記飲料容器との間にガス流
 路を提供するように構成されたアダプタを更に備える、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 6】

前記制御ガスシステムが、前記飲料容器内の前記飲料の表面に正圧を及ぼすことにより、
 前記タップが前記飲料を分配するために開かれると、前記飲料の前記表面上の前記正圧と
周囲圧力との間の相対圧力差により、前記飲料を前記タップから分配する、請求項 1 に記
 載のシステム。

10

【請求項 7】

前記飲料容器がボトルである、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記ガス容器と飲料容器の内側との間にガス流路を確立するように構成され、前記飲料容
 器と前記飲料を分配するためのタップとの間に飲料流路を確立するように構成されたマニ
 ホールドを更に備える、請求項 4 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記マニホールドに接続され、前記アダプタが前記マニホールドに結合されるように前記
 アダプタを保持するように構成されたロック部材を更に備える、請求項 8 に記載のシステ
 ム。

20

【請求項 10】

前記マニホールドは、
 前記アダプタのガス入口に結合されるように構成されたガス出口と、
 前記アダプタの飲料出口に結合されるように構成された飲料入口と、を更に備える、請求
 項 9 に記載のシステム。

【請求項 11】

前記制御ガスシステムが、前記飲料容器内の前記飲料の表面に、約 10 ポンド / 平方イン
 チ (「 p s i 」) ~ 約 15 p s i の正圧を及ぼす、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 12】

第 2 のアダプタモジュールであって、前記第 2 のアダプタモジュールは、第 2 の飲料容器
 から前記制御ガスシステムへの流体結合を提供するように構成され、そのため第 2 の飲料
 は、前記第 2 の飲料容器内の飲料表面上に配置された正のガス圧力を用いて、前記第 2 の
 アダプタモジュールに接続された第 2 のタップから分配され得る、第 2 のアダプタモジ
 ュールを更に備える、請求項 1 に記載のシステム。

30

【請求項 13】

中断及び注ぎ飲料分配システムであって、
 飲料分配機の本体の内面に配置された基部プロファイルを備える製品制限要素であって、
 前記基部プロファイルが、特定のブランドの飲料容器のプロファイルと一致するように輪
 郭を付けられている製品制限要素を備える、中断及び注ぎ飲料分配システム。

【請求項 14】

前記中断及び注ぎ飲料分配システムの本体内に飲料容器を保持するように構成されたロッ
 ク部材であって、前記ロック部材が、特定のブランドの飲料容器の高さに一致するように
 前記飲料容器の高さを制限するように配置されているロック部材を更に備える、請求項 1
 3 に記載のシステム。

40

【請求項 15】

前記飲料容器がボトルである、請求項 13 に記載の中断及び注ぎ飲料分配システム。

【請求項 16】

ガス容器と、
 前記飲料容器に結合されるように構成され、前記ガス容器と前記飲料容器との間にガス流
 路を提供するように構成されたアダプタと、を更に備える、請求項 13 に記載の中断及び

50

注ぎ飲料分配システム。

【請求項 17】

前記ガス流路が、前記飲料容器内の飲料の表面に、約 10 ポンド / 平方インチ (「 p s i 」) ~ 約 15 p s i の正圧を及ぼす、請求項 16 に記載の 中断及び注ぎ飲料分配システム。

【請求項 18】

中断及び注ぎ分配機から飲料を分配する方法であって、アダプタのガス入口に流体結合を提供するように構成されたガス容器からガス流路を提供することと、
飲料流路を前記アダプタの飲料出口からタップに供給することと、
前記タップが作動されると、前記ガス流路内の正圧が前記タップの前記飲料出口を通過して前記飲料を押し、前記ガス流路内の前記正圧を周囲圧力に対して維持することと、
を含む、方法。

10

【請求項 19】

前記ガス容器からの圧力が、前記アダプタの前記ガス入口に向かって一方向に流れるように調節されるよう前記ガス流路内に一方向ガス弁を提供することを更に含む、請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記ガス流路が、飲料容器内の前記飲料の表面に、約 10 ポンド / 平方インチ (「 p s i 」) ~ 約 15 p s i の正圧を及ぼす、請求項 19 に記載の方法。

20

30

40

50